

中小企業成長支援ファンド  
「雄渾3号投資事業有限責任組合」  
に出資を行う組合契約を締結

独立行政法人中小企業基盤整備機構（理事長：宮川正 本部：東京都港区）は、ファンド出資事業（中小企業成長支援ファンド）において、雄渾キャピタル・パートナーズ株式会社を中心として構成される雄渾3号有限責任事業組合（LLP）を無限責任組合員とする投資事業有限責任組合に対して最大40億円の出資決定を行い、組合契約を締結しました。

「雄渾3号投資事業有限責任組合」は、事業承継や事業再編・再構築を通じて経営基盤を強化し更なる成長を目指す中小企業・中堅企業に対して、寄り添いながら経営課題を丁寧に解きほぐし、事業の本来有する価値を顕在化させることで、企業価値の向上を実現していくことを目的としております。

引き続き中小機構では、全国9カ所の地域本部等が有する支援ツール等を最大限に活用しながら、中小企業を支援して参ります。

<独立行政法人中小企業基盤整備機構（中小機構）>

中小機構は、事業の自律的発展や継続を目指す中小・小規模事業者・スタートアップのイノベーションや地域経済の活性化を促進し、我が国経済の発展に貢献することを目的とする政策実施機関です。経営環境の変化に対応し持続的成長を目指す中小企業等の経営課題の解決に向け、直接的な伴走型支援、人材の育成、共済制度の運営、資金面での各種支援やビジネスチャンスの提供を行うとともに、関係する中小企業支援機関の支援力の向上に協力します。

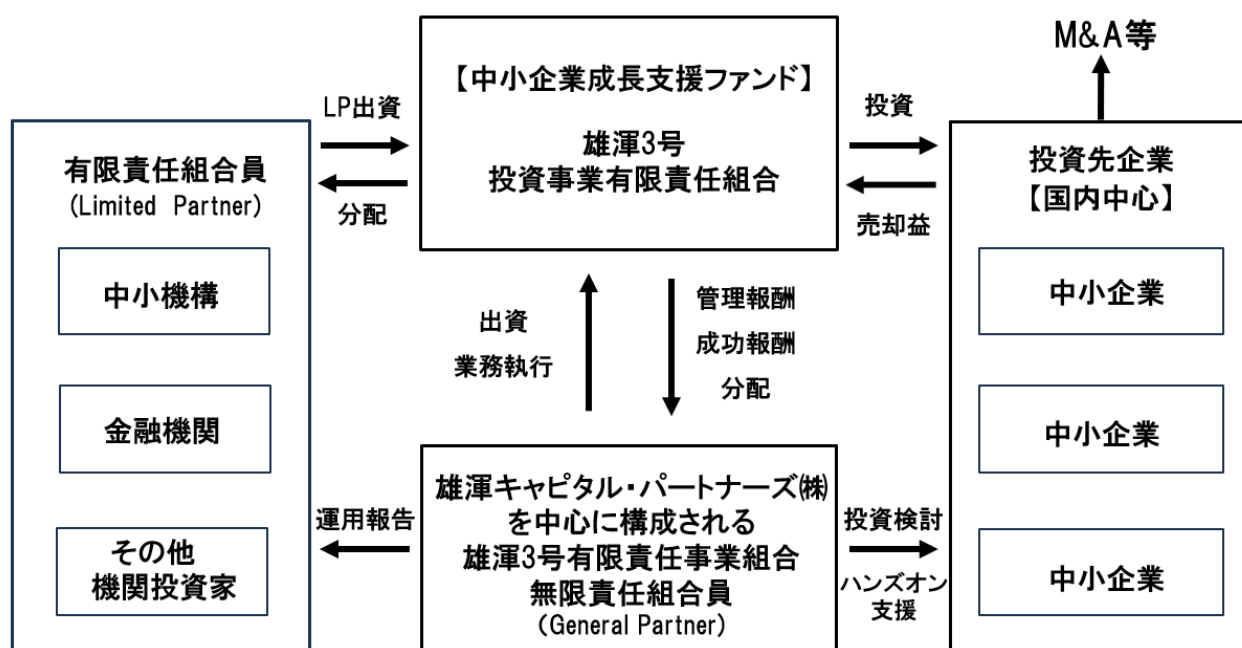
<本件に関する問い合わせ先>

独立行政法人中小企業基盤整備機構 ファンド事業部 ファンド事業課（担当者：水崎、林）  
住所：東京都港区虎ノ門3丁目5番地1号 虎ノ門37森ビル  
電話：03-5470-1570（ダイヤルイン）

### ◆「雄渾3号投資事業有限責任組合」の概要

- 「雄渾3号投資事業有限責任組合」は、雄渾キャピタル・パートナーズ株式会社（東京都千代田区／代表取締役 櫻井 歩身・代表取締役 阿部 知樹）を中心に構成される雄渾3号有限責任事業組合を無限責任組合員として設立された投資ファンドです。
- 本ファンドは各メンバーが有する事業強化ノウハウをハンズオンで提供することに加え、長年の支援経験から構築されたネットワークを通じ、様々な課題解決に適する外部知見を導入し、経営者とともに現場に入り込み、支援施策を実行し、企業の自律的成長を支援します。

#### <スキーム図>



#### <制度の内容及び実績について>

##### 中小企業成長支援ファンドについて

[https://www.smrj.go.jp/doc/supporter/supportter\\_fund\\_investment\\_02.pdf](https://www.smrj.go.jp/doc/supporter/supportter_fund_investment_02.pdf)

##### 中小機構ファンド出資実績

[https://www.smrj.go.jp/supporter/fund\\_investment/fbrion000004bys-att/a19vbo00000dz0x.pdf](https://www.smrj.go.jp/supporter/fund_investment/fbrion000004bys-att/a19vbo00000dz0x.pdf)